
第2報 2024年1月11日

「令和6年能登半島地震」による災害復旧資材供給情報

主要建設資材の供給情報



一般財団法人 経済調査会

このたびの令和6年能登半島地震により被災されました方々に、心よりお見舞い申し上げます。

当会では、被災地域における主要資材の供給プラント・工場の稼働状況や供給状況について、電話などによる取材により確認を継続しております。

第2報として2024年1月10日までに収集した情報をとりまとめましたので、お知らせいたします。

今後も各被災地域の状況確認を継続し、情報が得られ次第、提供させていただきます。

なお、被災地域の復旧作業の進捗により、当情報が最新情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

調査にご協力頂きました関係各位に感謝申し上げますとともに、当資材供給情報が被災地の復旧に向けた一助となれば幸いです。

※災害復旧資材の供給情報提供窓口

https://www.zai-keicho.or.jp/service/build/disaster_recovery/

【問い合わせ先】

一般財団法人 経済調査会

土木第一部

TEL : 03-5777-8215 FAX : 03-5777-8230

主要建設資材の供給プラントの稼働状況

主要建設資材の供給プラントの稼働状況について、当会が電話などによる取材により確認した概況は以下のとおりです。

2024年1月10日17:00時点。継続確認中の内容も含まれます。

※土砂崩れ等による道路通行止めにより、出荷・輸送が通常時とは異なる可能性があります。

※第1報(1月5日付)の「稼働及び供給状況」から変化があった箇所を赤字で表示しています。

《石川県》

地域	資材名称	稼働及び供給状況
輪島 (珠洲市 含む)	生コンクリート	全8工場中、 能登町、穴水町の2工場は通常通り稼働 その他は確認中
	骨材・砕石	全6工場中、 能登町の1工場は在庫品で供給対応 その他は稼働停止、または確認中
	アスファルト混合物	全3工場中 輪島地区の2工場は点検中 珠洲市の1工場は確認中
七尾	生コンクリート	全2工場とも修繕・点検中
	骨材・砕石	市内1工場(砂生産)は通常通り稼働
	アスファルト混合物	通常通り稼働
羽咋	生コンクリート	全4工場中、 志賀町の2工場が修繕・点検中 その他の周辺2工場は通常通り稼働しており、地区内に供給可能
	骨材・砕石	全3工場中、 中能登町の1工場は通常通り稼働、1工場は点検中 宝達志水町の1工場は在庫品で供給対応
	アスファルト混合物	通常通り稼働
金沢	生コンクリート	通常通り稼働
	骨材・砕石	通常通り稼働
	アスファルト混合物	通常通り稼働
白山	生コンクリート	通常通り稼働
	骨材・砕石	通常通り稼働
	アスファルト混合物	通常通り稼働
小松	生コンクリート	通常通り稼働
	骨材・砕石	通常通り稼働
	アスファルト混合物	通常通り稼働
石川県	コンクリート二次製品	全10工場中、七尾市の3工場が修繕・点検中で稼働再開は未定 その他の工場は通常通り稼働しており、稼働停止工場の代替供給はコンクリート二次製品協会員で供給可能

地域	資材名称	稼働及び供給状況
富山県	生コンクリート	通常通り稼働
	骨材・砕石	通常通り稼働
	アスファルト混合物	通常通り稼働
	コンクリート二次製品	通常通り稼働

地域	資材名称	稼働及び供給状況
新潟県	生コンクリート	三条地区で8工場中1工場が被災し出荷制限中 なお、周辺工場は通常通り稼働しており、地区内の供給に支障は無い
	骨材・砕石	通常通り稼働
	アスファルト混合物	通常通り稼働
	コンクリート二次製品	通常通り稼働

地域	資材名称	稼働及び供給状況
福井県	生コンクリート	通常通り稼働
	骨材・砕石	通常通り稼働
	アスファルト混合物	通常通り稼働
	コンクリート二次製品	通常通り稼働

主要建設資材の供給状況

今回新たに追加した資材は、「資材名称」を赤字で表示しています。

地域	資材名称	稼働及び供給状況
北陸	[鉄鋼製品] 異形棒鋼	工場に深刻な被害は発生しておらず、供給に問題はない
北陸	[重仮設材] 仮設鋼材	置場・工場に深刻な被害は発生しておらず、供給に問題はない 現時点では敷鉄板の引合いが出ている 寸断されている道路が広域に及んでおり、資材の搬入が課題となっている模様
北陸	[軽仮設材] 土のう、ブルーシート	主要メーカーの倉庫および事業所に深刻な被害は発生しておらず、供給に問題はない 被災地向けの引き合いが増加しているが、現段階で供給のひっ迫はみられない 寸断されている道路が広域に及んでおり、資材の搬入が課題となっている模様
北陸	建設機械賃貸料金・ 移動式クレーン作業 料金	置場に深刻な被害は発生しておらず、供給に問題はない 現時点では小型バックホウの引合いが出ている 寸断されている道路が広域に及んでおり、資機材の搬入が課題となっている模様